

町民会議事業第2弾!!
みんなでお菓子を作っちゃよ

2月11日、総合センター調理室で町内の小学生を対象とした、お菓子づくり(町民会議主催・講師/浜田佐恵(教育推進委員)が行われました。町内の各小学校から67人も申し込みがあり、当日は午前と午後に分かれて、生チョコや手づくりチョコ、蒸しパンづくりに挑戦しました。



生地を入れるときはそおつとね

子どもたちは「お菓子ができあがったことが嬉しかった」「お菓子を作れて楽しかった」と、とても喜んでいました。また、違う小学校の子どもたち同士いっしょになって交流が図れていたようで「たっくさんの友達ができただけで、いろいろな学校の人と話したりすることができたので楽しかった!!」という感想も出ていました。

くじら保育所
雪の宅急便が届いたよ!

2月5日、くじら保育所に四国カルスト天狗高原から雪の宅急便が届きました。天狗荘から、前の晩に降り積もったサラサラの新雪4トンをトラックで2時間かけて運んで来てくれたのです。



寒い日でしたが子どもたちの元気な声が響きわたっていました

ことの成り行きは、昨年12月、天狗荘が独自で行う「雪のプレゼント」の公募に、保護者会が応募し、3団体の枠に見事に当選。「1月に当選通知が届いたときには大声を上げて喜んだ!」とお母さんや先生たち。子どもたちも当選後は「雪まだ来んが?」と毎日楽しみに待っていました。トラックから降ろした雪で天狗荘職員の方がすべり台を作ってくれると、みんな順番に何度も滑って遊び、雪を楽しんでいました。

鬼さんといっしょに豆まき

2月4日、拳ノ川保育所で行われた恒例の豆まきに、赤鬼さんが登場し、怖がる子どもも興味しんしんに近づく子どもたち。南の国からやって来たという鬼さんとお話やダンスをして仲良くなり「今年もいい子でいるので見守っててください」と約束をしていました。



鬼さんと一緒に豆まきもしたよ

菜の花フェスティバル

灘地区の国道56号沿いの畑に1月から2月下旬までの間菜の花が咲き誇り、海をバックに運転手や歩行者の目を楽しませてくれました。



JA高知はた佐賀支部の青壮年部の取り組みです。1月にはかわいい黄色の花が満開でした。

子どもたちをみんなで見守り、スクールガード養成講習会が行われました

2月4日、保健福祉センターでスクールガード養成講習会が行われ、町内の教職員や民生委員、保護者ら計54人が参加しました。



当日は中村警察署と黒潮消防署からの実技講習も行われました

少年補導育成センターから「スクールガードリーダー」の活動開始から町内では不審者情報が無くなり、他市町村でも情報件数は大幅に減少、ひとつの抑止効果が現れている」と報告がされ「今後は、活動範囲の幅広のため、行政・学校・地域で連携を図る体制を整え、地域内での活動組織を早期に結成することが課題です」と現況の説明がされました。

その後スクールガードリーダーの大石正幸さんと堀忠光さんから、パトロールや見守り活動を行っていく中で子どもたちの反応や変化、普段何気なく運転席から見ると通学路や横断歩道などが歩行者や子ども目の線から見るときの違いなどの気づきを報告し「今の子どもを取り巻く環境のことは、地域の大人が考えていかなければならないのでは。新しい組織の活動が広がり地域にスクールガードの認識と安心を与えることになれば」と必要性を訴えました。

また、大方中学校からは「子どもたちの危機管理への取り組みは、学校や保護者のみでは限界があり、地域の中で見守るボランティア団体が組織されることは大変ありがたいことです」と期待が述べられました。

参加者からは「今後この取り組みが始まった時に、ボランティア組織の中でどこまでの範囲で活動できるか、地域の協力が得られるかが課題になるだろう」などの感想がありました。

お問い合わせ

少年補導育成センター

大方地域

☎ 43-3380 (直通)

佐賀地域

☎ 55-3193 (直通)

田園調布学園大学硬式野球部 が黒潮町で春季キャンプ

2月8日から20日までの期間、神奈川県川崎市の田園調布学園大学硬式野球部（新入部員24人を含む40人）が春季キャンプを大方球場で行いました。



産業振興課松田課長から激励の言葉に選手のみなさんの気合も漲っていました！

南郷小学校 3世代ふれあい参観日

2月2日、南郷小学校で3世代ふれあい参観日が行われました。これは、地域の高齢者の方々が先生となつて、児童やその親らに昔ながらのおもちゃ作りや遊びを教えるという同小学校で約10年も続けられている伝統的な行事のひとつです。当日は、浮津・鞭地区の老人クラブの22人が参加し、児童や保護者らに、びつちよゴマ、竹馬、竹トンボやおじゃみ、その他にもたくさん種類の昔のおもちゃを、いっしょに作つて遊びました。子どもたちからは「おじいちゃんたちが竹馬を作る姿が見てすごいと思った」「ゲームとかもいいけど、こういう遊びもいいなと思った」と、普段とはまた違った楽しさが発見できたようでした。



老人クラブのみなさんも、この参観日を毎年楽しみにしているのだそうです

のじぎくの会・なぶら ノジギクを植栽しました

1月17日、佐賀地域でノジギクの植栽を行っている「のじぎくの会」と地域づくり活動を行う「なぶら」が協同して、横浜トンネル（東側入口休憩所）付近へのノジギクの植栽を行いました。



トンネル入口の花壇、歩道脇に植えました。ノジギクの開花時期は11月。



厳しい寒さの中、懸命にタスキをつなぐ子どもたちに、観客も声援を送り続けていました

第2回黒潮町少年駅伝大会が 開催されました

1月20日、町内外の小学生を対象とした『第2回黒潮町少年駅伝大会』を行いました。今大会はコースを佐賀地域（佐賀中学校、明神水産周回、県道中土佐線）に移し、男子25チーム・女子16チーム、オープン参加の選手を含め、計224名もの児童生徒が参加しました。

当日は不運にも朝から雨が降り、早朝から学校に集まっていたいただいた各学校の先生方、またスタッフ共々、天候の行く末を心配していましたが、いざスタートすると、子どもたちは悪天候など気にもせず、観客の応援を背に、他のチームの選手たちとしのぎを削りながら、タスキをつないでいきました。中でも入野小学校のチームは圧倒的な早さで、男子・女子とも1位でゴールするという快挙でした。

会場内では、教育委員会の女性職員が特製のぜんざいをふるまい、走り終わった子どもたちは寒さを忘れ「おいしい、来年も食べたい」と喜んで食べてくれました。寒い中走った後のぜんざいはまた格別に美味しかったことでしょう。

当日は雨の中、スタッフとして協力してくれました保護者の方々のおかげで、事故などもなく、無事に大会を運営することができました。この大会に向けて毎日夕方遅くまで練習した子どもたちにとつて、この大会は忘れられない大会となったことでしょう。

黒潮町少年駅伝大会結果

(男子)		(女子)	
1位	チーム入野A	1位	チーム入野A
2位	中村小A	2位	具同小
3位	中村小B	3位	東山小
			(教育委員会)
			27分27秒
			26分46秒
			27分07秒